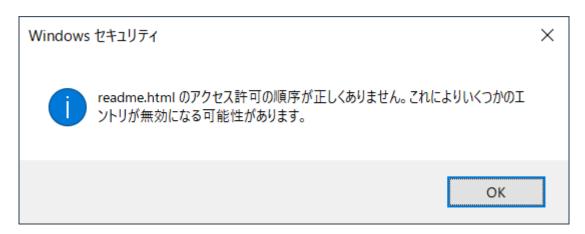
## noaclを指定する□rsync, lftp□

## 参考サイト:

- □技術/Windows/Cygwin/NTFSをnoaclでマウントする
- □Cygwinのいくらかましな使い方

rsync も lftp もcygwinのDLLを使って実装されている[cygwinはファイルのパーミッション(アクセス権)をWindowsのACL(アクセス制御リスト)を使って実装している[cygwinで作ったファイルのACLを見ようとセキュリティタブを開くと、このようなエラーが表示される。



・・・のアクセス許可の順序が正しくありません。これによりいくつかのエントリが無効になる可能性があります。

ACLにはNULL SIDから始まるエントリが並んでいる。



困るのは[]Windowsの一部アプリからはcygwinの作ったファイルが読み取れない場合があることだ。 例えば[]rsyncやlftpで、稼働中のリモートサイトからDokuWikiをダウンロードして実行しようとすると、 ファイルにアクセスできないというエラーを食らったりする。

これについては□/etc/fstab ファイルに

none /cygdrive cygdrive binary,posix=0,user,noacl,notexec 0 0

という一行を設定すれば良い。 **noacl** と **noexec** を指定することによって□/cygdrive 以下のファイルに対して□cygwinがWindowsのACLを参照 変更しなくなる。

https://ragi.mokuren.ne.jp/ Printed on 2025/09/18

C:\etc フォルダに fstab ファイルを作成して、上記の一行を書いておく。

既にcygwinをインストールする場合 ( 例えばcygwinがC:\cygwin64にインストールされた場合□□cygwinの /etc/fstab を編集し、

mklink /j c:\etc c:\cygwin64\etc

として□C:\etc から C:\cygwin64\etc にシンボリックリンクを貼っておくと良い。

このようにして[]rsyncや[]け他のcygwin1.dllを使ったアプリ)がACLをイジらないように設定してから転送を行うと良い。

なお□noacl設定前にできてしまったファイルは、

icacls folder /reset /t

というコマンドでACLをリセットする。

From:

https://ragi.mokuren.ne.jp/ - らぎめも

Permanent link:

https://ragi.mokuren.ne.jp/windows/noacl

Last update: 2019/08/17

